

平成21(2009) 4月11日第2号

# 学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

## 平成21年度 着任式、始業式、入園入学式



平成21年度が始まりました。今年度は昨年度に比して、全体で17名増、1クラス増となり、幼稚園部2クラス26名、小学部14クラス236名、中学部4クラス66名、高等部2クラス34名、総計362名での出発となりました。1993年以後では最大在籍数となりました。

4月4日、着任式、始業式、入園入学式と続きます一連の儀式は、来賓であるヒューストン総領事館首席領事村瀬充様、商工会役員、本校運営委員会役員の皆様、そして保護者多数のご臨席をいただき、有馬奈奈先生司会により、厳粛に挙行されました。

着任式では、初めに川瀬裕司運営委員長から松本賢治校長の後任として中島満新校長が着任した旨のご紹介がなされ、次いで新校長が次のようにご挨拶申しあげました。以下、式辞・祝辞・歓迎のこぼ、新入生の言葉を抜粋

で記載させていただきます。

**着任の言葉**の中では、「前任の松本校長先生の立派な業績を次ぎ本校園児児童生徒の日本語能力の向上、学力向上、そして、「学ばせたい補習校、学びたい補習校、学んでよかった補習校づくり」に寄与すると共に皆様方の期待に添うよう力の限りを尽くす決意をもって着任」と挨拶させていただきました。

**始業式の式辞**では、「43日間の学習が開始されます」「1年間の学習活動に目標を作り、その達成にがんばってください。誰でもが、物事に対して「やればできる」と言うのですが、大切なことは挑戦して「やったらできた」という満足感や達成感を自分のものにすることです。今現在、みなさんは何も書き入れてない、白いキャンパスに立ち向かっているのです。そのキャンパスは、1年後には大きく生長した自分の姿が立派に描かれていることを期待します。」

次いで校長より新任教員8名の紹介がなされました。始業式の最後は学級担任の発表でした。新入園児・新入生の担任を除いて各担任から自己紹介がなされました。

いよいよ入学式の開始です。新入園児は入場曲「犬のお巡りさん」にあわせて真に可愛げに入場しました。新1年生入生は入場曲「1年生になったら」で少し慣れた雰囲気とはいえ、やや緊張気味で入場しました。中学生1年生は入場曲「橋の上で踊ろう」の曲が流れる中、一回り成長した姿を誇示するが如くの体を示しつつも晴れ晴れとした表情で入場し自席に着席しました。



**入学式の学校長式辞**では、ヒューストン日本語補習校第38回入園入学式を挙げるにあたり、来賓各位のご臨席に感謝申し上げ、新しく入園された26名の園児、小学部51名、中学部26名、合計103名の皆さんの入園入学を祝しました。また、本日よりの転入生8名の転入を歓迎いたしました。本日段階の在籍園児・生徒総数が362名となり、1993年度以後では最高人数になったと報告がさせていただきました。学校に集い学習する基本的な姿勢として「夢や希望を達成するために1日1日を大切に、友達と励まし合いながら勉強に頑張ってもらいたい」と期待いたしました。また、「アメリカで生活している以上はアメリカという国を好きになって、この国の文化や言葉などをよく分かってほしいと思うと共に、日本の素晴らしい歴史や文化、伝統なども勉強や行事などを通して自分のものにしてほしい」と願い、その学習や生活の経験が皆さんの将来を輝かしいものにしてくれると結びました。



**来賓祝辞**では、たくさんの来賓各位を代表され、在ヒューストン日本国総領事館村瀬充首席領事様からご祝辞をいただきました。おだやかで和やかな語り口で「人により受け止め方が違う。バラの木にとげがあると行って、怒るべきでない。むしろ、とげのある木にバラが咲くといって喜ぶ人間になるべきだ」と

と真に含蓄ある祝辞をいただきました。ありがとうございました。

## ～ 歓迎の言葉 ～

小学部2年B組 うのゆうきさんとA組 三村ひゅうがさんが次のように挨拶しました。



### 【うのゆうき】

「ようちえんのみなさん ご入園おめでとうございます。ほしゅう校はたのしいところです。お友だちとあそんだり、本をよんだり、うたをうたったり、先生もやさしいです。たのしいこと、あたしいお友だち、いっぱいみつかりますよ。しん一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私はまいしゅう土よう日に、ほしゅう校に来るのがとてもたのしみです。今までしなかった新しいことをべんきょうするからです。こくごでは、新しいかんじをべんきょうしたり、さんすうでは、たしざんやひきざんをならいます。おんがくではいろいろなうたをうたいます。リコーダーも少しならいます。おひるのやすみじかんは、そとでみんなとたのしくあそびます。しん一年生のみなさんは、今とてもきんちょうして、どきどきしていますか。でも、だいじょうぶです。先生はとてもやさしいです。これからまいしゅう土よう日にほしゅう校でたのしくいっしょにべんきょうしましょう。」

### 【三村ひゅうが】

「しん中学生のおにいさん、おねえさん、ご入学 おめでとうございます。ぼくが 一年生のとき、おべんとうのじかんに、中学生のおにいさんやおねえさんがいっしょにたべてくれました。いろんなおはなしをしてくれておもしろかったです。ほしゅうこうのこと、わからないこと、おしえてくれました。中学では、もっとむずかしいおべんきょうをがんばってください。でも、ときどきぼくたちといっしょにあそんだり、いろんなことをおしえてください。」



## ～ 新入生の言葉 ～

二人の歓迎の言葉に応えるかたちで、中学部新入生代表の筒井かれんと加地紫苑さんが挨拶をしました。



### 【筒井かれん】

ブルーボンネットが咲き始め、少しずつ夏が感じられるここヒューストンで、今日、私達はヒューストン日本語補習校の中学部に入学しました。中学に入学するという事は、初めて小学校に通うような気持ちです。とても待ちきれないけれど、同時に不安もあります。しかし、小学校六年間で学習したことを生かし、中学校生活に臨みたいと思います。

私は小学三年生の夏にヒューストンに来ました。英語は話せない、友達はいない。何もかもがいやで全部あきらめようと思いました。しかし私は逃げ出すことが悔しくて、簡単になげださず、なんとか英語がもっと出来るようになりたい、もっと上達したいと思い努力してきました。その結果、英語が話せるようになり、現地校の生活も楽しくなりました。

私がある時に学んだ貴重なレッスンはあきらめずに努力すれば最後には成功するという事です。中学になって辛いことがあったら、このことを思い出し、努力を積み重ねていきたいと思います。中学校に入ると勉強も難しくなり、いろいろな困難が待ちかまえていることでしょう。でも私は勉強面でも生活面でもいろいろな事に挑戦し、何事にも積極的に励みたいです。先生、先輩方、これからもどうぞよろしくお願ひいたします。





### 【加地紫苑】

今日、私達はヒューストン日本語補習校中学部に入学しました。新入生を代表する機会を頂き、嬉しく思います。以前、私は旧6年B組のクラスメイトに「中学部での目標と不安」について問いかけたことがあります。まず目標は次の通りです。中学部のテストで高得点を取る。漢字に力を入れたい。もっと深く歴史を学びたい。そして、不安は、現地校と補習校の勉強を上手く両立出来るどうか。中学部の勉強は、小学校のときより難しそう。ということでした。私達新入生は、勉強への期待と不安で一杯なのです。

誰も1度は、なぜ勉強は必要なのかと考えたことがあるでしょう。その答えは、人それぞれ違います。今のところ、私は勉強の必要性について少なくとも2つの考えを持っています。まず1つ目は、勉強をすることで自分の知的好奇心が満たされ、なおかつ数年後大人になって社会に出た時のために、最低限の知識を得ることができることです。実際、私が僅か6年間勉強して得た知識でも、日常生活の中で少しずつ活かされていると感じています。そして2つ目は、母国語を感じ、考え、理解し、自分のものにする事で母国に誇りを持つてるということです。日

本語には、「漢字」「平仮名」「片仮名」の3種類の文字があり、また目上の人には丁寧語、尊敬語、謙譲語を使い分けて話さなければならないなど、複雑さがあります。しかし、ここヒューストンに来て英語と日本語を学び、私は日本に居たときよりもっと母国に誇りを持つてようになりました。

確かに勉強は難しく私達を不安にさせますが、切り離せない一生の友達です。その友達と無理なく楽しく付き合うためには、現地校はもちろん毎週土曜日の日本語補習校に通い続けその中で互助互惠の精神、すなわち互いに補い合う気持ちを忘れないことが大切だと思います。このような私達を先生、先輩方どうぞ長い目で応援し続けてください。よろしくお祈りします。

約1時間の儀式でしたが、園児、児童生徒は最後まで集中して式に臨んでくれました。その後、新入園児、新入児童生徒は保護者と共に記念写真の撮影がなされ、次いで全学級の写真撮影がなされました。皆様に感謝です。

平成20年度末で離任された先生方から祝文です。ありがとうございました。

幼稚園部にご入園のみなさん

中学部にご入学のみなさん ご入園・ご入学おめでとうございます。  
たくさんの友達と力をあわせて、元気で楽しい補習校生活を送ってください。  
保護者の皆さま ご家族そろって希望あふれる春の日をお迎えのこと、  
心からお祝い申し上げます。

平成21年4月4日

子どもたちの晴れ姿や保護者の笑顔进行を思い浮かべながら

松本賢治 スミス麻紀子 澤田紀美代 藤滝香織 金澤愛



## ～ 若田宇宙飛行士 頑張ってください ～

昨年9月若田宇宙飛行士の激励会が開催され、子どもたちが感想文を書き上げていました。松本前校長から若田宇宙飛行士が宇宙に旅立った後に掲載してくれるよう引き継いでいました。少し遅くなりましたが、掲載いたします。若田宇宙飛行士は今何をしているでしょうね。宇宙船からヒューストンが見えるかしら。



9月27日土曜日 若田宇宙飛行士の激励会

中邑勇介

今日若田宇宙飛行士のげききれい会がありました。ぼくは、何をしてるのが聞けたり、どうやって宇宙に行けるのかが聞けたりして、とてもうれしかったです。宇宙から見たアイクのはく力はとてもすさまじかったです。すごいくんれんやロケットがすごい力をもっているの「とてもすごいど力があるんだな。」と思いました。ロケットやスペースシャトルもとてもかっこよかったです。そして一番うれしかったのは、しつ間です。ぼくは、「星はいったい何こぐらいありますか。」とききました。そうしたら若田さんが「二千億い上かな。」と答えてくれて、しかも太ようけいに太ようより大きな星があることも教えてくれました。おまけにあく手までしてくれました。とてもうれしかったです。まだまだ宇宙のことが知りたくなってきました。

10月1日 水曜日 若田宇宙飛行士のお話

堀 晃希

若田宇宙飛行士が土曜日お話をしに来てくれました。若田宇宙飛行士は宇宙でどんな実験をするのかを教えてくださいました。かえるを使った実験をやるそうです。若田さんはISSの仕組みを教えてくださいました。ISSがなぜ落ちないのかを教えてくださいました。それから6人の宇宙飛行士の写真も見せてくれました。その人たちは全員ヒューストンに住んでいるそうです。スペースシャトルのそうじゅうの練習のために小型ジェットを使うそうです。ISSから見たハリケーンの写真も見せてくれました。思っていたより大きくてびっくりしました。

宇宙に行った若田さんを早く見てみたいです。

## 入学式挙行前 あれこれ

4月4日午前7時、補習校到着。すでに2名の先生が先着して、ドアの解錠を待っている。教職員の集合時間は7時30分、と指示していたが、10分過ぎには殆ど集合した。初日は全員燃えている。

早速、全教職員が準備作業に着手する。森島運営委員さんも7時から来て、勝手知ったるが如く、てきぱきと作業を進める。

式場づくり、教室整備、受付の準備と進めていくうちに、早くも全職員における朝のミーティング時刻。新任校長の訓辞の後、いくつかの確認事項、最後は「最高の入学式にしよう！という校長の発声のもとに、一本締め。その後、先生方は自分の教室で園児、児童生徒の到着を待つ。校舎入り口、「入学式」の看板を背に多くの新入生・保護者が記念写真を撮る。とてもいい風景であった。園児、児童・生徒、保護者の願いを叶えられる学校作りを固く決意した朝だった。

☆☆☆☆☆ 〈お知らせ〉 ☆☆☆☆☆

### [ 図書検索 ]

本校のウェブサイトから三水会館図書館の図書検索が出来るようになりました。大いに活用され、読書好き、読書に親しむ習慣を身につけたいものです。どうぞご利用ください。

### [ 避難訓練の実施 ]

4月18日午後2時過ぎから、「不審者侵入」との想定で避難訓練を実施いたします。午後のパトロール当番の方には、昼食時、当日訓練の実施要項等をお渡しいたします。ご協力をお願いいたします。

## ◆パトロール当番予定表 4月18日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー	小1	17 横山遥土
		2	18 ダグラスディラン
		3	19 折橋健太
		4	20 有賀桃花
		5	21 砂田恵菜
		6	22 岡奈津美
		7	23 野田愛理花
★PM1	リーダー	小1	25 小澤えりか
		2	26 保阪明奈
		3	27 山崎優希
		4	28 メーゲン スティ ーブンソン
		5	29 村上モニカ
		6	30 星野祐輝
		7	31 阿久津琉星